

新北九州市立八幡病院移転改築工事
落札者決定基準

平成27年8月
北九州市病院局

第1 落札者の決定について

新北九州市立八幡病院移転改築工事（以下「本工事」という。）の落札者はこの落札者決定基準により決定する。

第2 落札者の決定方法

本工事の落札者決定は、入札価格及び技術提案の内容によって落札者を決定する総合評価一般競争入札を採用する。

第3 審査の方法

資格審査申請書により参加資格があるとされた入札参加者から、入札書及び技術提案書の提出を受け、入札価格及び提案内容の審査を行う。

技術提案書の審査に関しては、学識経験者等で構成する「新北九州市立八幡病院移転改築工事技術評価委員会」（以下「評価委員会」という。）の意見を聴取し、落札者決定基準により落札者を決定する。

第4 評価の方法

1 技術提案書の基礎審査

入札参加者から提出された技術提案書は、入札説明書等に規定する要件を満たしているか審査を行う。評価項目のうち、「企業の実績・配置予定者」は、別表1の基準により「基礎点」を算出する。

なお、入札説明書等に示す要件を1項目でも満たしていない場合、当該入札参加者は失格とする。

2 技術提案書の総合審査及び技術評価点の算出

基礎審査において、入札説明書等に示す要件を満たしていると認められた入札参加者の技術提案書のうち、「技術提案」は別表2の基準により評価委員会で審査を行い、技術点を算出する。

「技術点」に「基礎点」を加えて「技術評価点」を算出する。

$$\text{技術評価点（60点満点）} = \text{技術点} + \text{基礎点}$$

なお、技術評価点に小数点以下の端数が生じた場合は小数点以下第2位止めとし、小数点第3位以下を四捨五入する。

3 価格評価点の算出

価格評価点の算出は、次の手順及び計算式で行う。

- (1) 入札参加者から提出された入札価格が、予め設定した予定価格の範囲内であることを確認する。入札価格が予定価格を超えた場合は失格とする。
- (2) 最も低い価格を提示した入札参加者の価格評価点を40点満点とする。

- (3) その他の入札参加者の入札価格は、次の計算式により、最低入札価格の当該入札価格に対する割合を用いて価格評価値として算出する。

$$\text{価格評価点(40点満点)} = \frac{\text{最低入札価格}}{\text{その他の入札価格}} \times 40 \text{点}$$

価格評価点に小数点以下の端数が生じた場合は、小数点以下第2位止めとし、小数点第3位以下を四捨五入する。

4 評価値の算出

入札参加者の評価値は技術評価点と価格評価点を加算したものとする。

$$\text{評価値(100点満点)} = \text{技術評価点} + \text{価格評価点}$$

第5 落札者決定

本工事の落札者は、「第4 評価の方法」で算出した評価値が、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札をした者のうち、最も高い者を落札者として決定する。

評価値が最も高い者が2者以上いる場合は、くじにより落札者を決定する。

第6 その他

1 低入札価格調査

- (1) 「第5 落札者決定」にかかわらず、入札参加者が著しく低い価格または著しく均衡を欠く内訳価格をもって入札した場合、当該価格によっては契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあると認められるか否かの調査を行うため、落札者の決定を保留することがある。
- (2) (1)に該当する入札を行った者は、評価値が最も高い者であっても、必ずしも落札者とならない。
- (3) 「第5 落札者決定」にかかわらず、落札者となるべき者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがあつて、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札をした他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

別表1 評価項目「企業の実績・配置予定者」（15点）

内容	評価項目	配点	評価基準		
設計体制	会社の実績	5	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の設計実績	3件以上	5
				2件	3
				1件	1
	管理技術者	2	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の設計実績	2件以上	2
				1件	1
	建築意匠 設計担当者	2	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の設計実績	2件以上	2
				1件	1
	建築構造 設計担当者	2	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の設計実績	2件以上	2
1件				1	
電気設備 設計担当者	2	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の設計実績	2件以上	2	
			1件	1	
機械設備 設計担当者	2	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の設計実績	2件以上	2	
			1件	1	
	計	15			
施工体制	会社の実績	5	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の施工実績	3件以上	5
				2件	3
				1件	1
	監理技術者	3	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の施工実績	2件以上	3
				1件	1
	建築 施工担当者	3	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の施工実績	2件以上	3
				1件	1
	電気設備 施工担当者	2	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の施工実績	2件以上	2
1件				1	
機械設備 施工担当者	2	300床かつ1万㎡以上の 免震構造の病院の施工実績	2件以上	2	
			1件	1	
	計	15			
合計		30			
基礎点(15点満点)		合計×0.5			

①評価の対象となる実績は平成17年4月1日から平成27年3月31日までにそれぞれ新築、増築、改築に係る実施設計業務が完了したもの又は工事が竣工したものに限り、ただし、増築は増築部分が300床以上、10,000㎡以上であること。

別表2 評価基準「技術提案」(45点)

項目	テーマ	配点	評価基準		具体性	効果性	実現性	3項目の平均
(1) 事業への取り組み	(1) -ア 設計施工一括発注方式を最大限に活用した工期厳守やコスト管理に関する提案	5	特に優れている	5				
			優れている	4				
			一般的	2				
			不十分	0				
	(1) -イ 医療機器や情報通信機器などの関連する他工事や別途発注の関連他工事との調整に関する提案	4	特に優れている	4				
			優れている	3				
			一般的	1				
			不十分	0				
	(1) -ウ 工事中の安全対策や近隣住民への配慮に関する提案	4	特に優れている	4				
			優れている	3				
			一般的	1				
			不十分	0				
(2) 基本設計に関する認識と改善提案	(2) -ア 基本設計を尊重しつつ、コスト削減を念頭においた仮設工事や構造工法などに関する技術的改善提案	5	特に優れている	5				
			優れている	4				
			一般的	2				
			不十分	0				
	(2) -イ コスト増加を抑制しつつ、将来においても持続可能な病院を目指していくための仕様やシステムなどに関する技術的改善提案	5	特に優れている	5				
			優れている	4				
			一般的	2				
			不十分	0				
(3) 維持管理に関する技術的提案	(3) -ア 維持管理コストの低減に関する技術的提案	4	特に優れている	4				
			優れている	3				
			一般的	1				
			不十分	0				
	(3) -イ 省エネルギーや自然エネルギーに関する技術的提案	4	特に優れている	4				
			優れている	3				
			一般的	1				
			不十分	0				
(4) 業務の推進体制	(4) -ア 実施設計及び施工時に円滑な事業実施を図るため、発注者との円滑なコミュニケーション確保に関する提案	4	特に優れている	4				
			優れている	3				
			一般的	1				
			不十分	0				
	(4) -イ 医療現場のニーズを再確認し、多様な要望に対処していくための提案	4	特に優れている	4				
			優れている	3				
			一般的	1				
			不十分	0				
(5) その他	(5) -ア 地元企業の活用に関する提案	3	特に優れている	3				
			優れている	2				
			一般的	1				
			不十分	0				
	(5) -イ 地場製品の活用に関する提案	3	特に優れている	3				
			優れている	2				
			一般的	1				
			不十分	0				
		45						